

公 式 練 習 要 領 (案)

【九州石油ドーム 本競技場】

1 日 時

8月20日(木) [大会前々日] 12:00~17:00 (投てき種目は投てき練習場、走り高跳びは補助競技場で行うこと。)

21日(金) [大会前日] 9:00~17:00 (同上)

22日(土)~24日(月) [大会競技中] 7:00~ 8:30 (同上)

2 使用方法

(1) ホームストレート

- | | | |
|------|-------------|---------------------------------|
| 1レーン | 周回練習レーン | 周回連続使用可 (アップやペース走の遅いジョックは禁止する。) |
| 2レーン | 周回練習レーン | 周回連続使用可 (同上) |
| 3レーン | スタートダッシュレーン | スターティングブロック設置 |
| 4レーン | スタートダッシュレーン | スターティングブロック設置 |
| 5レーン | スタートダッシュレーン | スターティングブロック設置 |
| 6レーン | 100mH練習レーン | スターティングブロック設置 |
| 7レーン | 100mH練習レーン | スターティングブロック設置 |
| 8レーン | 110mH練習レーン | スターティングブロック設置 |
| 9レーン | 110mH練習レーン | スターティングブロック設置 |

(2) 第1曲走路~バックストレート~第2曲走路

- | | | |
|------|-------------|---------------|
| 1レーン | 周回練習レーン | 周回連続使用可 |
| 2レーン | 周回練習レーン | 周回連続使用可 |
| 3レーン | リレー・短距離レーン | |
| 4レーン | リレー・短距離レーン | |
| 5レーン | リレー・短距離レーン | |
| 6レーン | リレー・短距離レーン | |
| 7レーン | スタートダッシュレーン | スターティングブロック設置 |
| 8レーン | スタートダッシュレーン | スターティングブロック設置 |
| 9レーン | スタートダッシュレーン | スターティングブロック設置 |

※ アップやペース走の遅いジョックは、レーン外で行うこと (走幅跳・棒高跳ピットを除く。)

※ 事故防止のため、3~9レーンにおいては、第2曲走路からホームストレートへ走り込むことを禁止する。同じく、7~9レーンにおいては、第1曲走路からバックストレートへ走り込むことも禁止する。

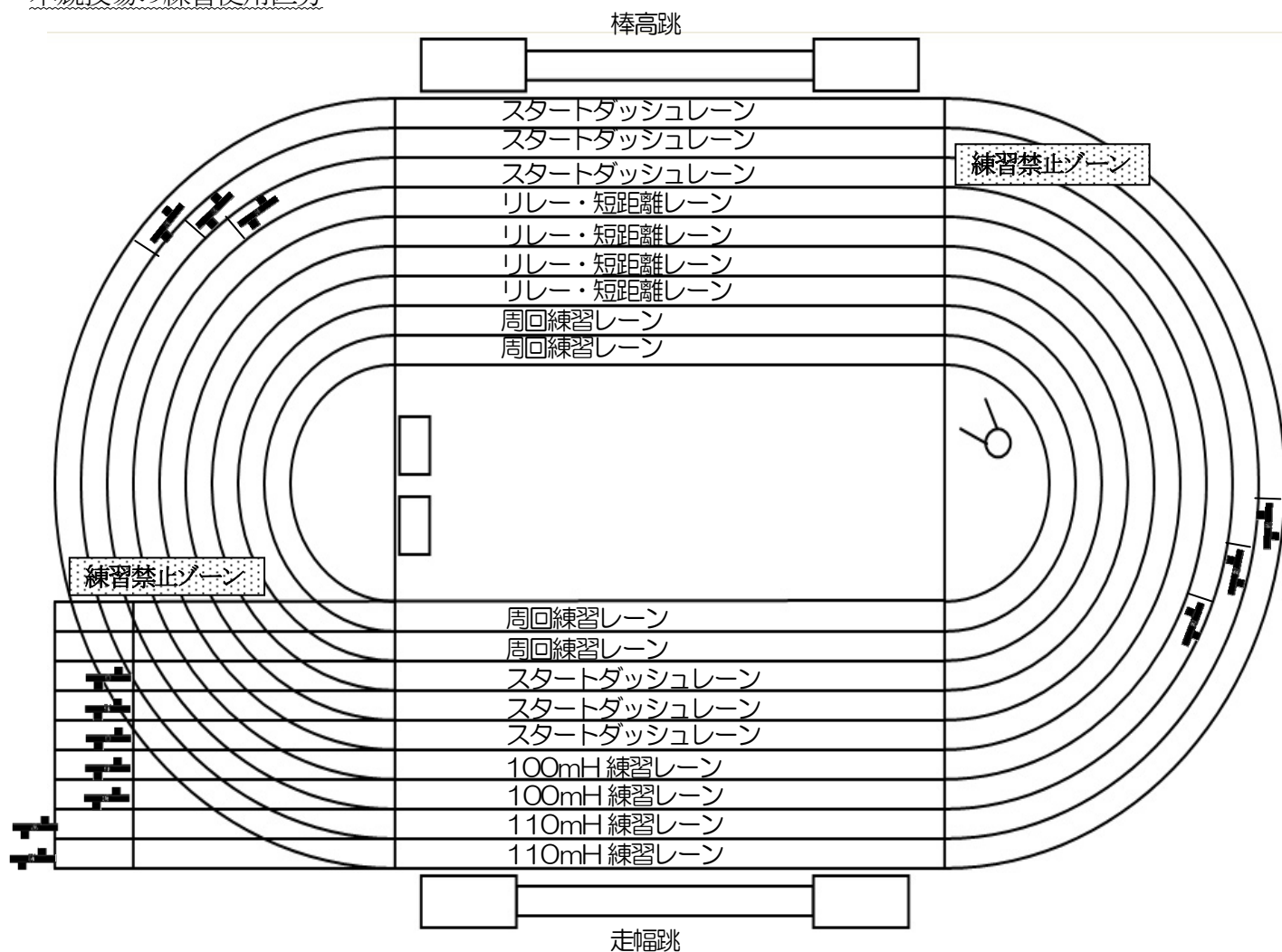
(3) フィールド内

- ① 芝生部分は立ち入り禁止とする。
- ② 走幅跳は、ホームストレート外側において設置した方向への1ピットを使用できる。
- ③ 走高跳は、本競技場内での練習は不可、補助競技場のみ練習を認める。
- ④ 棒高跳は、バックストレート外側において、決勝用の1ピットのみ使用できる。バーはゴムバーを使用する。
- ⑤ 砲丸投は、第1曲走路内において、サークル内でのグライド練習のみ認める。(投てき練習は不可、投てきは投てき練習場にて練習できる。)

3 注意事項

- (1) 選手は、安全確保のため、レーンの使用区分をよく守ること。特に、曲走路から直線スタートダッシュレーンへの走り込みは絶対にしないこと。また、競技役員の指示に従い、事故のないように注意すること。
- (2) 大会競技期間中(22日(土)~24日(月))の入場の際は、選手・監督・コーチはIDカードを提示すること。提示のない者は入場できない。また、選手、監督・コーチ以外の立ち入りを禁止する。
- (3) 会場内へは、備え付けの用器具以外の練習用具の持ち込みを禁止する。ただし棒高跳のポール、バトン、ピストル、ストップウォッチは除くものとする。
- (4) 全天候舗装の走路は、9mm以下のスパイクピンを使用すること。ただし、走高跳においては12mm以下のスパイクピンを使用することができる。
- (5) シート、ベンチ、テントなどの設置は禁止する。

本競技場の練習使用区分



【九州石油ドーム 室内練習場】

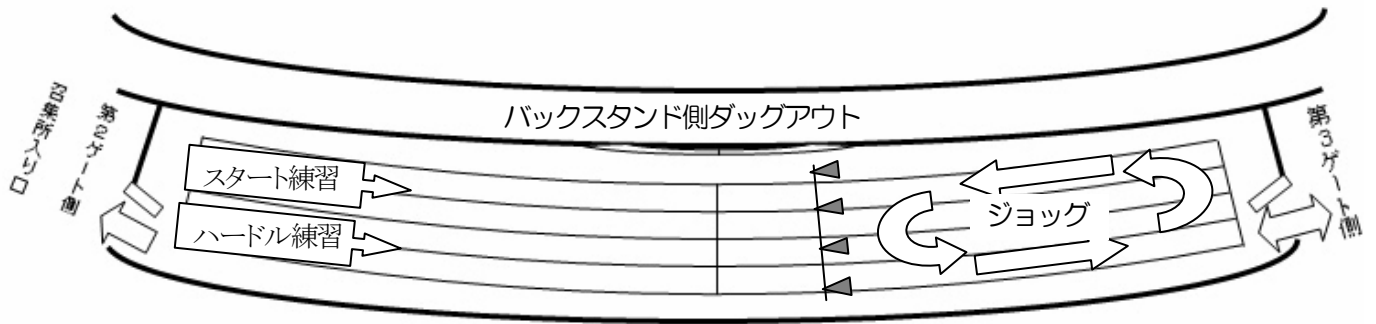
1 日 時

8月20日 (木) [大会前々日]	12:00~17:00
21日 (金) [大会前日]	9:00~17:00
22日 (土) [大会1日目]	7:00~17:00
23日 (日) [大会2日目]	7:00~17:00
24日 (月) [大会2日目]	7:00~16:30

2 使用方法及び注意事項

- (1) 選手は、安全確保のため、レーンの使用区分をよく守ること。また、競技役員の指示に従い、事故のないように注意すること。
- (2) 入退場は第3ゲート側出入り口のみ認める。バックスタンド側出入り口は閉鎖、第2ゲート側入り口は選手の招集所へ移動のみ認める。入場の際は、選手・監督・コーチはIDカードを提示すること。提示のない者は入場できない。また、選手、監督・コーチ以外の立ち入りを禁止する。
(雨天時は混雑が予想されるので、安全確保のため、別紙、種目による入場制限を行う。)
- (3) 会場内へは、備え付けの用器具以外の練習用具の持ち込みを禁止する。

室内練習場の練習使用区分



【サブ競技場 ストークグラウンド】

1 日 時

8月20日(木) [大会前々日]	<u>12:00</u> ~17:00 (投てき種目は投てき練習場で行うこと。)
21日(金) [大会前日]	9:00~18:30 (同上)
22日(土) [大会1日目]	6:30~18:30 (同上)
23日(日) [大会2日目]	6:30~18:30 (同上)
24日(月) [大会3日目]	6:30~16:30 (同上)

2 使用方法

(1) ホームストレート (本競技場側)

1レーン	周回練習レーン	周回連続使用可 (アップやペース走の遅いジョックは禁止する。)
2レーン	周回練習レーン	周回連続使用可 (同上)
3レーン	スタートダッシュレーン	スターティングブロック設置
4レーン	スタートダッシュレーン	スターティングブロック設置
5レーン	100mH練習レーン	スターティングブロック設置
6レーン	100mH練習レーン	スターティングブロック設置
7レーン	110mH練習レーン	スターティングブロック設置
8レーン	110mH練習レーン	スターティングブロック設置

(2) 第1曲走路～バックストレート (本競技場の反対側)～第2曲走路

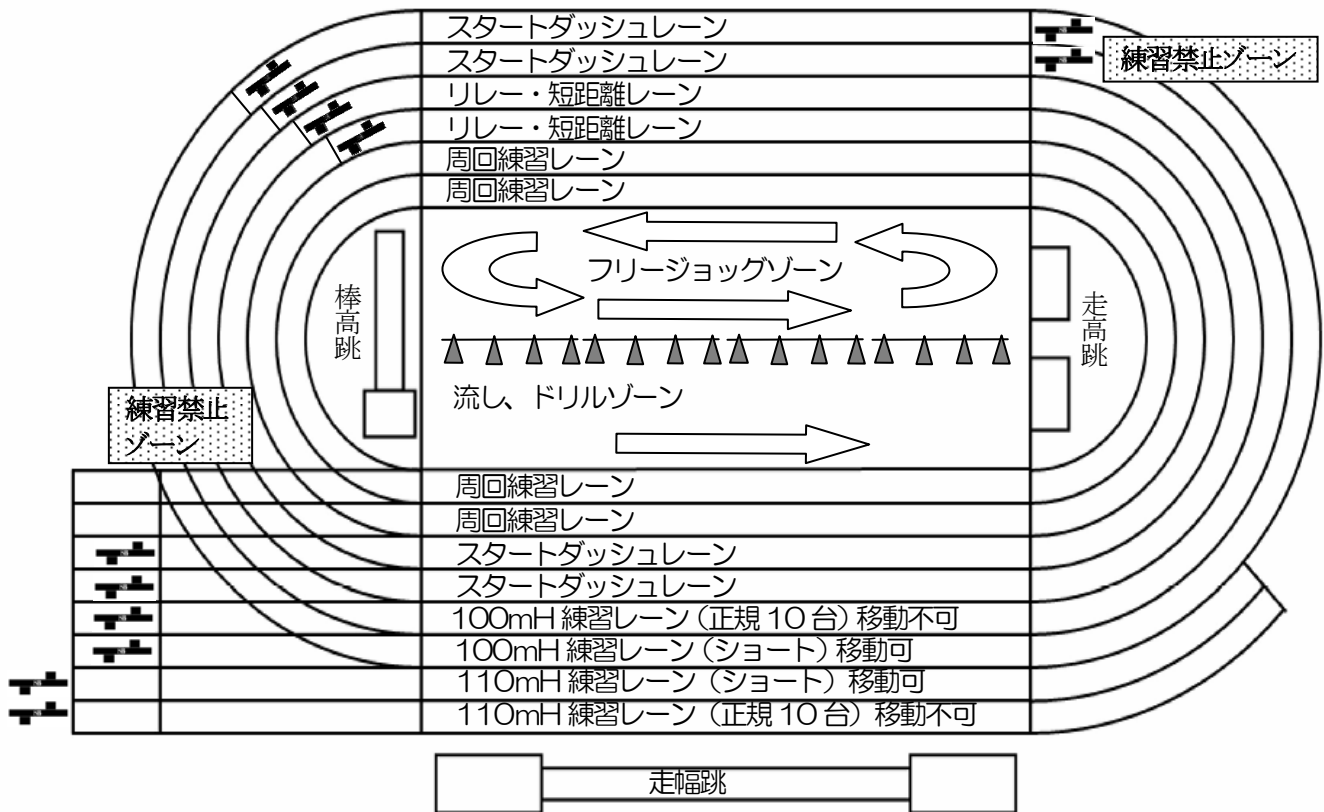
1レーン	周回練習レーン	周回連続使用可 (アップやペース走の遅いジョックは禁止する。)
2レーン	周回練習レーン	周回連続使用可 (同上)
3レーン	リレー・短距離レーン	
4レーン	リレー・短距離レーン	
5レーン	スタートダッシュレーン	スターティングブロック設置
6レーン	スタートダッシュレーン	スターティングブロック設置

※ 事故防止のため、3～6レーンにおいては、第2曲走路からホームストレートへ走り込むことを禁止する。同じく、5・6レーンにおいては、第1曲走路からバックストレートへ走り込むことも禁止する。

(3) フィールド内

- ① 芝生部分は、ジョギングや動きづくり、流しなどの目的にのみ使用を認める。
(ミニハードル・ラダー等・メディシンボール・各学校の持ち込みハードルなどは、投てき練習場内の多目的練習場のみ練習を許可する。但し、終了後直ちに撤去すること)
- ② 走幅跳は、ホームストレート外側において、設置した方向への2ピット使用できる。
- ③ 走高跳は、第1曲走路内の2ピットのみ使用できる。(接触に注意すること)
- ④ 棒高跳は、第2曲走路内において、設置した方向へ1ピット使用できる。パーは設置しない。
- ⑤ 砲丸投は禁止する。投てき練習場を使用すること。

サブ競技場の練習使用区分<通常>

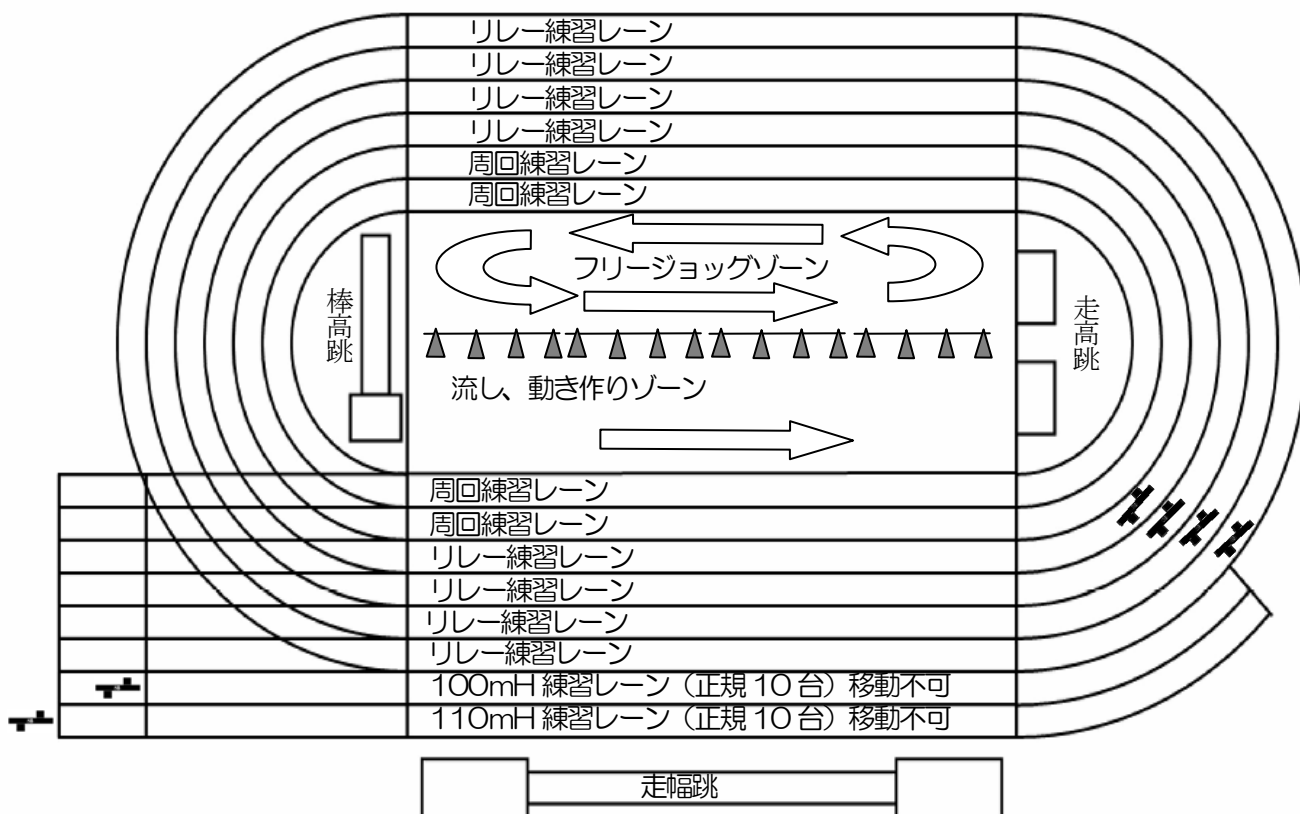


(4) リレー練習優先時間帯について

競技実施期間中、次のとおりリレー練習優先時間帯を設ける。

- ① 日時 8月22日 13:45~16:35 (女子開始の2時間前~男子開始の10分前)
8月23日 15:30~17:40 (女子開始の2時間前~男子開始の10分前)
- ② 上記の時間帯は、3~6レーン全域をリレー練習優先とする。
- ③ この時間帯は、直線レーンにおいてのスタートダッシュ練習はできない。
- ④ ホームストレートにおいては、ハードル練習レーンを次のように残す。
・7レーン・・・100mH、8レーン・・・110mH

サブ競技場の練習使用区分<リレー練習優先時間帯>



(5) ハードル練習優先時間帯について

競技実施期間中、次のとおりハードル練習優先時間帯を設ける。

- ① 日時 8月22日 7:00～9:15 (四種競技 女子開始の2時間前～男子開始の10分前)
8月23日 11:00～14:10 (100mH 女子開始の1時間半前～男子開始の10分前)
- ② 上記の時間帯は、ホームストレート6～8レーン並びにバックストレート5～6レーンをハードル練習優先とする。
- ③ この時間帯は、直線レーンにおけるスタートダッシュ練習はホームストレート3、4レーンのみとする。
- ④ ハードルは、
 - ・ホームストレート7レーンと8レーンは、正式インターバルで10台設置し移動禁止とする。
 - ・ホームストレート5レーンと6レーンは、正式インターバルで4台設置し、その先の60m付近からスタートダッシュ専用として3台設置する。
 - ・バックストレートレーン5レーンと6レーンは、ショートインターバルで移動可能とする。

サブ競技場の練習使用区分<ハードル練習優先時間帯>



※上記以外、予選種目で多くの選手が使用する場合には、臨時に使用するレーンをその種目用に増やして対応する。

3 注意事項

- (1) 選手は、安全確保のため、レーンの使用区分をよく守ること。特に、曲走路から直線スタートダッシュレーンへの走り込みは絶対にしないこと。また、競技役員の指示に従い、事故のないように注意すること。
- (2) 入場の際は、選手・監督・コーチはIDカードを提示すること。提示のない者は入場できない。また、選手、監督・コーチ以外の立ち入りを禁止する。
- (3) 会場内へは、備え付けの用器具以外の練習用具の持ち込みを禁止する。(棒高跳のポール、バトン、ピストル、ストップウォッチは除く)
- (4) 全天候舗装の走路は、9mm以下のスパイクピンを使用すること。ただし、走高跳においては12mm以下のスパイクピンを使用することができる。
- (5) シート、ベンチ、テントの設置は禁止する。ただし、ストレッチ用のシートは認めるので、係に申し出ること。

【投てき練習場及び多目的練習場 ストークフィールド】

1 日 時

8月20日(木) [大会前々日]	<u>12:00</u> ~17:00
21日(金) [大会前日]	9:00~17:00
22日(土) [大会1日目]	6:30~17:00
23日(日) [大会2日目]	6:30~17:00
24日(月) [大会3日目]	6:30~ <u>16:30</u>

2 使用方法ならびに注意事項

- (1) 投てき練習場及び多目的練習場においては、入場に際して、期間中を通して、選手・監督・コーチはIDカードを提示すること。
- (2) 投てき練習場及び多目的練習場は、それぞれの出入り口から入退場すること。
- (3) 投てき練習場のみ危険防止のため、各校につき付添者1名を認める。付添者は、必ず受付にて必要事項を記入すること。
(都道府県名、学校名、選手名、引率者名、入場時刻、退場時刻)
- (3) 事故防止のため、練習は各校監督・コーチの指導のもと、各練習場係の指示に従って行う。
- (4) シート、ベンチ、テントの設置は禁止する。ただし、ストレッチ用のシートは認めるので、係に申し出ること。(多目的練習場のみ)
- (5) ランニングなどのウォーミングアップは、多目的練習場の指定された部分を使用すること。
- (6) トイレや水道は、指定された場所を使用すること。
- (7) 貸出用の砲丸は準備しない。各自で準備すること。
- (8) 砲丸以外の私物練習用具を持ち込む場合は練習会場係に許可を得ること。
- (9) 多目的練習場でラダーやメディシンボール練習などを行う場合は、各自で安全に気をつけること。

投てき練習場及び多目的練習場の練習使用区分

